

令和3年度第2回弘前市まちづくり1%システム審査委員会 会議録概要（1日目）

日 時：令和3年9月17日（金）

午後2時30分～午後5時

場 所：市役所市民防災館3階 防災会議室

出席者：審査委員 土井委員長、大倉委員、宮地委員、村田委員、川浪委員、
佐藤（一）委員、高木委員、久保委員、一條委員
市民協働課 高谷課長、村田課長補佐、田澤主査、小山主事、比内主事、
片岡主事

1. 【一般部門】プレゼンテーション・審査会

<プレゼンテーション・審査方法>

- ・1事業ごとにプレゼンテーション・審査を実施。（審査は採点方式によって決定。）
- ・審査委員が申請団体に所属する場合は、プレゼンテーションから審査まですべて外れる。

1. プレゼンテーション …12分程度
(5分以内で事業内容の説明。残り時間で質疑応答)
2. 審査 …8分程度
(事業内容・金額について審議後、採点表に記入)
3. 採点結果発表 …採点表集計後、休憩ごとにまとめて発表

【審査項目】

審 査 項 目	
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性（継続事業については発展性）が期待できる
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる

【審査採点】

区 分	評 価
高く評価できる	10点
「高く評価できる」と「普通」の間の評価	8点
普通	6点
「普通」と「あまり評価できない」の間の評価	4点
あまり評価できない	2点
評価できない	0点

【決定方法】

採択…出席委員の合計の平均点が60点以上、かつ、各審査項目の平均点が3点以上

《審査内容》

事業番号	1
事業名	「harappa 映画館」
団体名	NPO 法人 harappa

【主な意見】

- ・収入面でなかなか稼げないのであれば、会場を変更してコストを抑えていくのも一つの方法ではないか。
- ・県内外から来てもらうためにも、もっと情報を発信していけたらいいのではないか。非常にいい事業なので、無くして欲しくない。
- ・ネットワークやファンクラブを作って、市内だけではなく、県外にも SNS を使って、幅広く PR していくといいのではないかと思う。harappa 映画祭っていうのを、頻繁に発信していきながら、ファンと一緒に映画祭の開催を行っていったらどうか。

【採択結果】

合計点 65.6 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 9 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	6.7
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.1
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	6.0
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	5.8
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	6.9
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.3
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	6.2
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.4
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.7
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.4
合計		65.6

事業番号	6
事業名	しののベース
団体名	しののベース

【主な意見】

- ・事業を継続していくためにも、今後ある程度の参加費を徴収することは大事だと思う。ぜひ検討していただきたい。
- ・参加者とネットワークを作っていくような工夫や仕掛けがあるといい。
- ・素晴らしい活動だと思う。1%事業の中には、子どもの遊びを行っている団体や、高齢者の方だけを集めている団体もあるので、そういう団体にも声をかけながら、みんなで連携して開催していくといいのではないかな。

【採択結果】

合計点 72.0 点 \geq 60.0 点 \Rightarrow 採択（申請額どおり）

※審査委員 9 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.3
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.6
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.6
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.3
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	6.9
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	6.9
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.3
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.3
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.9
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.9
合計		72.0

事業番号	5
事業名	『新型コロナの中にあってもケア帽子作りでがん患者さんを応援！！』
団体名	ほほえみネットワーク

【主な意見】

- ・ほんとうに素晴らしい活動で、文句のつけどころがない。
- ・がん患者さんが出入りできて、一緒に話ができるような拠点を持つように発展していくと、もっと素晴らしい活動になると思う。
- ・ケア帽子の作り方を多くの人に伝える方法も考えていただきたい。伝える方法があれば、もっと広がっていくのではないかなと思う。
- ・がんになっても元気な人がたくさんいることを、ケア帽子を作りながらも発信することができて、患者さんの声を届ける機会があればいいと思う。

【採択結果】

合計点 86.2 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 9 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	8.4
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	8.4
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	9.1
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	9.1
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	8.2
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.4
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	8.4
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	8.7
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	8.4
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	8.9
合 計		86.2

事業番号	8
事業名	弘前 YEG 杯 e スポーツ大会
団体名	弘前商工会議所青年部

【主な意見】

- ・弘前市の資源と絡み合わせるような形で、開催できればいいのではないか。
- ・青森県でもまだ進んでない取り組みだと思うので、弘前でも実践して欲しい。期待したいと思う。
- ・地域の活性化になることは、いいことだと思う。頑張ってください。
- ・ゲームにのめり込み過ぎて、学業の時間がなくなるのではという心配もあるが、上手く地域活性に繋がってほしいと思う。

【採択結果】

合計点 74.8 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 8 名で審査採点（久保委員を除く）

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	6.8
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.3
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.8
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.5
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.5
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.0
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.8
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.8
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.5
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.0
合計		74.8

2. 【スタート部門】 審査会

< 審査方法 >

- ・ 1 事業ごとに審査を実施。(審査は書類審査によって決定。)
- ・ 審査委員が申請団体に所属する場合は、審査をすべて外れる。

1. 事務局による事業概要の説明
2. 審査委員から必要に応じて事業に対するアドバイスなど
3. 審査

【決定方法】

出席委員の適否の判断を確認し、採択事業を決定する。ただし、判断が分かれた場合は、多数決を行う。多数決の結果、出席委員の過半数が否と判断した場合は、補助金を交付できないものと判定する。なお、適否同数の場合は、委員長の決するところによる。

事業番号	1
事業名	マンガで発見！弘前ってどんなところ？～りんご茶と弘前の銘菓とともに～
団体名	ひろだい地域の魅力発信課

【主な意見】

- ・ 10 分間読書法は、一般の方にはややハードルが高く感じられるので、読書の時間をもう少し長く設定してみてはどうか。
- ・ マンガに登場する食べ物や飲み物を味わえると、より話題が盛り上がり、関連性もあるので魅力が伝わりやすいのではと思う。
- ・ 活動を通して、どのように弘前の魅力を伝えていくのが効果的なのかなど、課題や改善点を検討し、後輩へノウハウを伝えていただければと思う。

【採択結果】

適 ⇒採択 (申請額どおり)

※審査委員 9 名で審査

事業番号	2
事業名	中華圏との交流事業
団体名	弘前大学中国語サークル

【主な意見】

- ・ 忍者屋敷を1部屋ごとに回って歩くよりは、例えばヒロロの多世代交流室などの1室で中華圏を紹介した方がすっきりすると思う。また、個室に入って行き1対1で会話するのはハードルが高いように感じられるので、1つの広いフロアの中に何人もいることで自然と聞きやすくなると思う。
- ・ 参加者100名は、だいぶ集めるのが大変だと思うので、もっと人が集まりやすい工夫をしてみてはどうでしょうか。(例えば、ヒロロのような公共施設で実施するなど)

【採択結果】

適 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員9名で審査

事業番号	3
事業名	弘前忍者屋敷交流事業
団体名	弘前大学忍者部

【主な意見】

- ・ 参加者がある時間帯に集中する可能性があるため、事前申込制にするなど、3密を避けるように配慮したほうが良いかと思う。
- ・ よりたくさんの人に体験してもらうことを通じて、来年度1%システム一般部門へ応募することを見据えたうえで、企画や新しい忍者屋敷の活用方法などを作っていくていただきたい。

【採択結果】

適 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員9名で審査

事業番号	4
事業名	「北の四重奏」との演奏交流会
団体名	バロック響きの会

【主な意見】

- ・今後もいろんな演奏家を招いたり、高齢者向けのデジタルに関するイベントを開催するなど、事業を継続・発展していただくことを期待している。
- ・「高齢者ふれあい居場所づくり事業費補助金」の活用なども検討し、活動を継続させてほしいと思う。

【採択結果】

適 ⇒採択（申請額どおり）
 ※審査委員9名で審査

事業番号	5
事業名	竹細工・りんごかごの未来を考えよう
団体名	テシゴト・ミライラボ

【主な意見】

- ・伝統工芸を残していくことは非常に重要な活動だと思うので、今後、竹細工以外の弘前市の伝統工芸も守っていくような活動へどんどん発展していただきたい。
- ・次の世代に伝えていく、そして仲間が増えるということは、大事な循環だと思う。

【採択結果】

適 ⇒採択（申請額どおり）
 ※審査委員9名で審査

9月17日審査結果

・一般部門（11事業のうち4事業）

採択とする事業 4事業
 不採択とする事業 0事業

・スタート部門（5事業のうち5事業）

採択とする事業 5事業
 不採択とする事業 0事業

令和3年度第2回弘前市まちづくり1%システム審査委員会 会議録概要（2日目）

日 時：令和3年9月18日（土）

午前9時～午前12時

場 所：市役所市民防災館3階 防災会議室

出席者：審査委員 土井委員長、安田委員、大倉委員、宮地委員、小山内委員、
村田委員、川浪委員、佐藤（一）委員、高木委員、久保委員、
外崎委員、一條委員
市民協働課 高谷課長、村田課長補佐、田澤主査、小山主事、比内主事
片岡主事

1. 【一般部門】プレゼンテーション・審査会

9月17日に引き続き審査

《審査内容》

事業番号	2
事業名	いろんな鬼ごっこの集い／スポーツ鬼ごっこ交流大会 2021 冬の陣
団体名	特定非営利活動法人ひろさきレクリエーション協会

【主な意見】

- ・人件費の占める割合があまりにも高い。全国大会に行くレベルの話でないのであれば、公式審判員はいるのだろうか。もう少し予算を圧縮できる可能性があるのではないかと思う。圧縮できた分で、参加費を徴収せずに、子どもたちには参加してもらえればいいのではないか。人件費を削減していくと、もっといろいろなことができると思う。
- ・将来的に競技団体の育成を目指していくのであれば、審判の養成も必要だと思うが、いま遊びのレベルでやっている状況で、こんなに審判が必要なのか。主審一人いればいいのではないか。鬼ごっこを広げて、地域活性化とかに繋がってほしいと思う。
- ・ライセンスを持っていなくても出来るのではないかとということを検討してほしい。

【採択結果】

合計点 65.5 点 \geq 60.0 点 \Rightarrow 採択（申請額どおり）

※審査委員 12 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.5
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.5
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	6.5
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.3
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	5.7
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.0
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	6.2
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.7
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	5.2
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.0
合計		65.5

事業番号	10
事業名	Let's ひろレクデー「レクで心もからだも元気になろう！」
団体名	特定非営利活動法人ひろさきレクリエーション協会

【主な意見】

- ・ターゲットが忍者と高齢者向けとはっきりしないので、明確にした方がいいと思う。
- ・活動内容が、ひろさき健康増進リーダーと似ているので、一緒に盛り上げていくのもいいのではないかな。
- ・ターゲットを絞ってしっかり呼びたい人に来てもらうことと、どうやって人を集めるかということが大切になってくるのではないかな。
- ・講師の先生にお話しいただく内容を、周知の段階で何を話してくれるのか、内容を伝わりやすい形でPRできればいいと思う。
- ・レクリエーションは、高齢者施設や児童館でもいろいろやっているのだから、PRの際には体験したことが自分の現場で活用できるような方々への周知もいいのではないかな。

【採択結果】

合計点 66.2 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.0
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.2
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.2
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.0
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	6.2
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	6.0
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	6.5
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.2
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.5
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.5
合計		66.2

事業番号	12
事業名	弘前さくら夢 project ～小野伸二×三浦泰年サッカー教室
団体名	NPO 法人弘前Jスポーツプロジェクト

【主な意見】

- ・すごく子ども達にとって夢がある、魅力的な企画だと思う。
- ・有名選手が来てくれるのは、子ども達にとって良いと思う。ただ抽選に漏れた子どもがどんな気持ちになるか心配なので、フォローがあれば、より良いと思う。
- ・非常にいい企画であり、トップアスリートを呼んで、このような事業を展開するのはすごく良いことだと思う。サッカーをやりたい子にプロの一流の技を生で見せてあげたい。
- ・小野選手と三浦選手が来るのであれば、指導者への指導もお願いしたい。
- ・おそらく周知すると、大勢の人が集まると思うので、交通誘導や人の整理など、事故のないような工夫が必要ではないかと感じた。

【採択結果】

合計点 76.8 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	6.8
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.8
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.0
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.5
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	8.2
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.2
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.7
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	8.5
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.3
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.8
合計		76.8

事業番号	4
事業名	元気になろう！食と農をつなぐプロジェクト「いただきますⅡここは発酵の楽園」上映会
団体名	食と農をつなぐ会

【主な意見】

- ・もっと体験などを交えたいろいろな事ができそうだと思う。
- ・他にも食と健康や農業に関する課題に取り組む団体もいるので、1%システム成果発表会などにも参加してネットワークを作り、活動を発展させていっていただきたい。
- ・映画を上映することが目的ではなく、まちづくりにその後に反映・発展させていけるかということが、大きな中心課題になっていると思う。
- ・食や農業だけでなく、自然とのふれあい、自分や家族の健康を見直していくヒントにもなるのかなと感じた。

【採択結果】

合計点 74.2 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.7
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.8
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.7
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.3
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	6.8
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.2
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.3
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.7
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.2
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.5
合 計		74.2

事業番号	7
事業名	WAのりんご ～弘前シードルの魅力を発信！～
団体名	Aプロジェクト

【主な意見】

- ・事業に関わる方々のネットワークを使いながら、PRをしていただきたいと思う。
- ・たくさんの種類や価格のシードルがあるので、飲み比べできる場所みたいなのが、これから必要になってくるのではないかな。
- ・試飲できるような環境があるといいと思う。

【採択結果】

合計点 78.2 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.5
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	8.0
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.8
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.8
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.8
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.8
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.8
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	8.0
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.7
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.8
合計		78.2

事業番号	11
事業名	ひろさき共育大作戦！ ～ひろさきから咲かせる、子育て応援プロジェクト～
団体名	ひろさきアフタースクール

【主な意見】

- ・ ZOOM を初めて使う方もいると思うので、当日いきなり開始するのではなく、事前に時間をとって、一度、動作の練習をしてあげたらいいのではないかと。
- ・ 団体としての企画力と実行力がすごくあると感じた。テーマについても、子育てや親子など、地域や社会などで担っていかねばいけないことに取り組んでいて、非常に理解しやすいと思う。
- ・ 参加費を一部取り、収入を得ながら将来的に自立してみろという方向でも考えていただければいいと思うし、たぶんそれができる企画なのではないかと思う。

【採択結果】

合計点 78.2 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	8.0
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	8.3
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.8
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.8
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.8
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.0
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.5
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	8.0
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.2
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.7
合計		78.2

事業番号	3
事業名	自然エネルギーワークショップ
団体名	ひろエネ

【主な意見】

- ・学生と一緒に物を作り、いろいろな指導を与えてくれるのは、子どもにとっても一緒に参加する親にとっても、新しい発見と気づきがあると思う。ぜひ頑張ってもらいたいし、応援したい。
- ・企画がしっかりしており、ぜひ頑張ってもらいたい。子どもだけではなく大人も体験を通じて、環境問題とか取り組めるような活動を広く展開していただければと思う。
- ・発電の体験時に、手を挟むなどケガがないように注意していただきたい。

【採択結果】

合計点 79.6 点 \geq 60.0 点 \Rightarrow 採択（申請額どおり）

※審査委員 11 名で審査採点（佐藤（一）委員を除く）

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.8
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	8.0
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	8.5
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	8.0
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.8
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.8
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.6
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	8.0
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.8
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	8.2
合計		79.6

9月18日審査結果

・一般部門（11事業のうち7事業）

採択とする事業 7事業

不採択とする事業 0事業